授業	公安理系総合演習Ⅰ	開講年次	3 年次以上	 単位数	1
科目名					
サブ タイトル	公安系公務員試験の合格を目指す(Ⅰ)	担当者	桜井 典章		
講義概要	【概要】 大卒程度警察官・消防官採用試験の過去問をベースに、問題演習を行う。具体的には、授業ごとに、模擬試験形式の問題を 50 分程度で演習し、残りの時間 (40 分程度)で解答・解説を行う。 模擬試験の対象範囲は、「数的推理」、「判断推理 (空間把握を含む)」、「資料解釈」、及び「自然科学(数学・物理・化学・生物・地学)」である。 【到達目標】 大卒程度警察官・消防官等、公安系公務員採用試験に合格する水準の学力を習得する。				
履修条件	真剣に、公安系公務員採用試験合格を目指す者。必ず、第1回目の講義に出席すること。				
教科書 · 参考書	【教科書】 『大卒警察官 教養試験 過去問 350』(実務教育出版) 【参考書】 『本試験過去問題集 警視庁警察官 I 類』(TAC 出版) 『本試験過去問題集 東京消防庁 I 類』(TAC 出版)				
授業回数	授業内容				
1	実力診断、テストゼミ				
2	模擬試験 (1)				
3	模擬試験 (2)				
4	模擬試験 (3)				
5	模擬試験 (4)				
6	模擬試験 (5)				
7	模擬試験 (6)				
8	中間演習、テストゼミ				
9	模擬試験 (7)				
10	模擬試験 (8)				
11	模擬試験 (9)				
12	模擬試験 (10)				
13	模擬試験 (11)				
14	模擬試験 (12)				
15	期末演習、テストゼミ				
評価方法	中間演習,期末演習				
評価基準	中間演習(100 点),期末演習(100 点)の合計 200 点中,140 点以上				
その他	毎回, テーマを定めて重点解説を行う。受講者は, 「数6 演習・解説に活用してほしい。	的処理」や「	自然科学」のテ	キストを持参	┊ して,